

横浜 都市デザイン 50周年記念事業について

2022年3月

横浜市都市整備局

【資料 2 - 1】
令和 4 年 3 月 2 3 日
横浜市都市美対策審議会
都市整備局都市デザイン室

横浜 都市デザイン50周年記念事業の企画について

横浜・都市デザインの50年を「振り返る」

令和 3 年度～
開催

講演会



当事のキーパーソンに話を伺う

プレ展示



簡易な取組み紹介
市役所低層部にて

展覧会



50年の取組みを概観
BankART KAIKOにて

都市・横浜の「未来を描く」

令和 4 年度～
開催

未来
レクチャー

都市やまちづくりを取り巻く
未来の兆候を知る

未来会議

都市・横浜の課題/未来の
あるべき姿を検討

シンポジウム

今までとこれからの
都市デザイン活動を検証する



講演会 都市デザインを「知る」講演会

実施済み

第1回 横浜都市デザイン ～個性あるまちなみの原点を探る～



これまでの都市デザインの取組
について知っていただく講演会。
当時の関係者や有識者等を招き
ます。
全6回を予定。

日時：2021年10月30日(土)13時半～16時
視聴方法：オンライン配信 ※無料・申込不要

日時：2021年12月17日(金)18時半～21時
視聴方法：オンライン配信 ※無料・申込不要

講演会 都市デザインを「知る」講演会

実施済み

第2回 身近な地域資源をいかした魅力づくり ～水と緑のまちづくり～



日時：2021年10月30日(土)13時半～16時
視聴方法：オンライン配信 ※無料・申込不要

日時：2021年12月17日(金)18時半～21時
視聴方法：オンライン配信 ※無料・申込不要

講演会 都市デザインを「知る」講演会



実施済み

第3回 みなとみらい21のまちづくり ～まちの未来を”共有”する～

都市デザインを「知る」講演会 第3回

みなとみらい21のまちづくり ～まちの未来を”共有”する～

講演者： 西脇敏夫、六川勝仁、坂和伸賢

日時：2022年3月6日(日)13時30分～16時

視聴方法：オンライン配信

都市デザイン横浜展

日時：2022年3月6日(日)13時30分～16時

視聴方法：オンライン配信

5

講演会 都市デザインを「知る」講演会



第4回 歴史を生かしたまちづくり ～歴史的景観が市民生活を豊かにする～

都市デザインを「知る」講演会 第4回

歴史を生かしたまちづくり ～歴史的景観が市民生活を豊かにする～

講演者： 西脇敏夫、六川勝仁、坂和伸賢

日時：2022年3月27日(日)13時30分～16時

視聴方法：当日会場参加

都市デザイン横浜展

日時：2022年3月27日(日)13時30分～16時

視聴方法：当日会場参加

6

プレ展示 都市デザインの取組を10年ごとに紹介



実施済み

市役所2階 プレゼンテーションスペース

3月の一部期間、市庁舎1階展示場にて展示
今後巡回展も検討中

人が主役のまちづくり

1970's

2010's



7

1970年代	令和3年10月19日(火)～10月31日(日)
1980年代	令和3年11月2日(火)～11月14日(日)
1990年代	令和3年11月16日(火)～11月29日(月)
2000年代	令和4年1月8日(土)～1月20日(木)
2010年代	令和4年1月22日(土)～2月2日(水)

展覧会 「都市デザイン 横浜」展 ～個性と魅力あるまちをつくる～

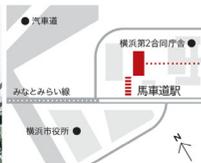


横浜都市デザインの50年を俯瞰。取組と共有してきた価値観や思想を誰にもわかりやすく伝える大規模な展覧会。

日程 令和4年3月5日(土)～29日(火)
会場 BankART KAIKO
主催 横浜市都市整備局、横浜都市デザイン50周年事業実行委員会



KAIKO外観



Access
BankART KAIKO
みなとみらい線
馬車道駅 [2a] 出口
エスカレーターをさがり
右手手の建物

都市デザイン横浜展

2022.3.5(土)～29(火)

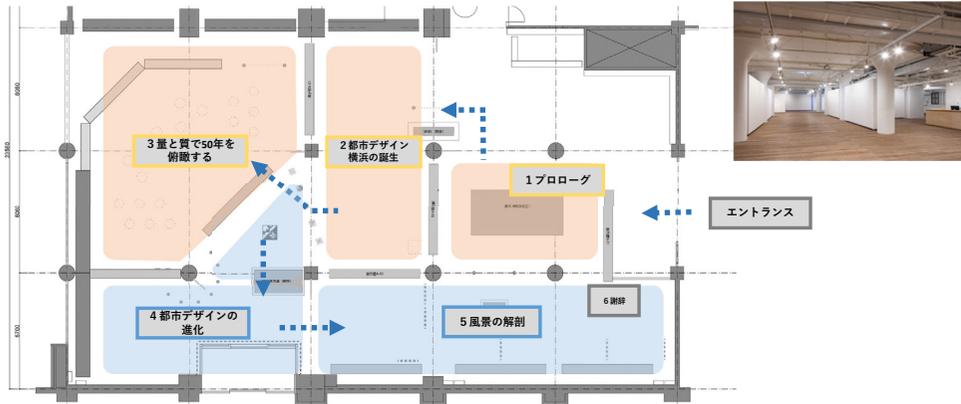
11:00～19:00 BankART KAIKO

8

展示目的と展示構成

来場者市民一般の方々に向け、

- ・都市デザインが身近に存在していること、その成立や役割について
- ・都市デザインの進化や現在について、詳しい解説を行います。



9

展示1 プロローグ

展示会場への入り口となる場。

横浜市を俯瞰し、都市デザインのプロジェクと現在の街の姿を把握します。

- キービジュアル+挨拶（市長及び実行委員長）
- 横浜都市デザインプロジェクトマップ
- 都市模型



10

展示2 「都市デザイン横浜」の誕生

グラフィックを主体に、横浜の歴史をなぞりながら、なぜ横浜が都市デザイン活動をはじめたに至ったのか、そもそも都市デザインとはどのような目標を持ってスタートしたのか、をひもときます。

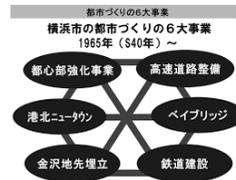
- 横浜と当時の社会状況
- 社会課題解決法としての6大事業
- 自立した都市を目指す戦略
- 「プロジェクト・コントロール・都市デザイン」
- 7つの目標～人間中心のまちづくりとその横断的な取り組み～



都市形成史



展示物：ベイブリッジ模型



六大事業



11

展示3 都市デザイン50年の実践

大規模プロジェクトからストリートファニチャーまで、大小様々なプロジェクトの「質」と「量」を、ダイナミックで迫力のある映像で、紹介します。



1. オープニング



2. メインテーマ映像（9つのテーマ）



例：ダイナミック（Ex. 大さん橋）



例：シークエンス（Ex. 大開川）

3. エンディング



12

展示4 都市デザイン手法の展開

都市デザインの主な取組手法を題材に、その展開してきた過程を紹介します。

- 都市デザイン年表
- 都市デザインの展開 3テーマ
- 模型（日本大通）：展示4、5両内容に係るプロジェクトとして配置



13



●歩行者のための空間や街並み誘導



●歴史を生かしたまちづくり



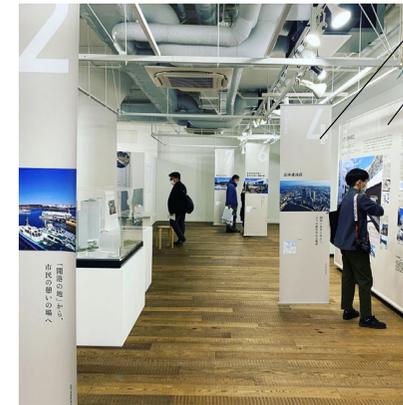
●市民参加・官民連携の展開



展示5 横浜・風景の解剖

普段見ている街の風景が、どのような工夫の積み重ねによってできているのかを解剖します。

見終わった後、いつもとは街の見え方が変わることを期待。



↑美しい風景の写真

↑風景の分解図

- 土地の個性を見つけ育てる北仲エリアの進化
- 7つの手法で作上げる日本大通り
- 新旧風景の重なり
- 二代に渡る区役所と公園の連続する関係
- 様々な主体によって支えられる巾100mの緑地帯



風景の分解図イメージ

14



カタログについて

展覧会の構成ベースに写真や文書によりまとめたカタログを展覧会出版します。展覧会ではご紹介出来なかった案件についても紹介。

- ・これまでの都市デザイン推進に関する関係する資料
- ・関係者等によるコラム
- ・未来に向けた対談等



会場でカタログに購入をすると、チケット1枚プレゼント！
更に、横浜モンテローザとI.TOONのコラボスイーツを先着800名にプレゼント！！

【カタログ予定仕様】

タイトル 都市デザイン 横浜 ～個性と魅力あるまちをつくる～ | 価格 3,000円（税込み）
出版時期 2022年3月（展覧会で販売） | 出版形態 A4版・350ページ（カラー・白黒）

15



連携企画について

親子で楽しむ

未来の横浜を一緒に作り上げませんか？SDGsオリジナルエコバック作り
企画：株式会社キタムラ



3月26日（土）・27日（日）開催
※事前申込制（満席）
参加費無料（展覧会チケットを落
ちの方対象）

2022 春の特別企画（シティガイドと歩く）
都市デザイン50周年記念ガイドツアー

- | | | |
|--------------------|----------|----------|
| 1 人に優しく歴史をいかした街・関内 | 3月23日（水） | 各コース500円 |
| 2 官民協働で創る、山手の景観 | 4月19日（火） | |
| 3 金沢今昔古民家のある公園誕生 | 4月8日（金） | |
| 4 港北ニュータウンの今！農専地区へ | 4月15日（金） | |

16



広報について

■神奈川新聞「市民の広場」連載



■季刊誌「横濱」

ウォッチ！よこはま

「5分間の空中散歩に見る横浜・都市デザインの50年」

■ラジオ出演・アナウンス

【文化放送 横浜流儀 ～ハマ・スタイル～】

令和4年1月22日（土） 6：50～7：00

【ニッポン放送 ようこそ横浜（「垣花正 あなたとハッピー」内）】

令和4年2月1日（火） 10：43～48頃

【FMヨコハマ横浜市広報ラジオ番組「YOKOHAMA My Choice！」】

令和4年2月27日（日） 9：30～10：00（うち2分程度）



17

都市・横浜の「未来を描く」について

未来レクチャー

環境、ICT、ウェルネスなど、都市の未来を考えるうえで重要となる分野の先駆者の方をお招きし、未来を考える公開レクチャーを、令和4年度から複数回開催します。

ウェルネス

環境

多様性

まちづくりへのデータ活用

未来会議

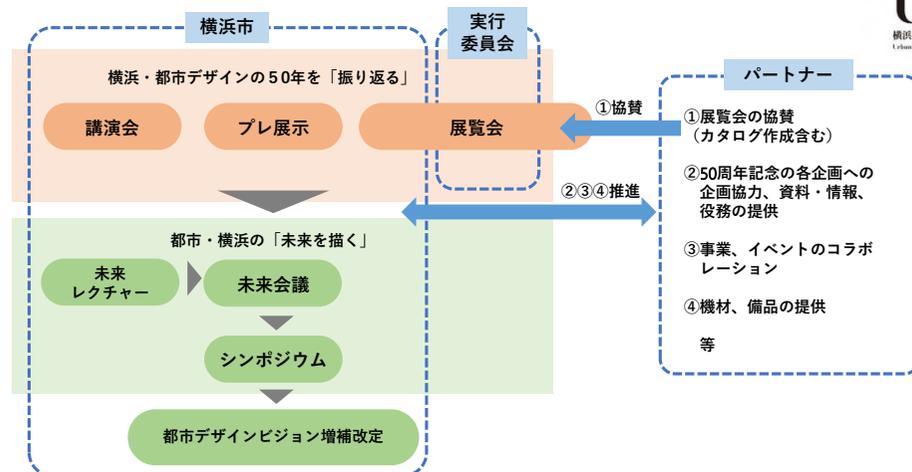
官民学が協働で未来を考える会議を令和4年度に実施します。参加者は、未来のまちづくりを担う若手を中心に、専門家や、官民学から公募により募ります。

- ①横浜や都市の未来予測の共有
- ②テーマごとのグループワーク
- ③横浜の望ましい未来の構想（提案）検討
- ④未来構想から考えるアクションプラン検討



18

各企画に対する実施体制



19